

2019年11月7日

学校法人大谷学園
三菱UFJニコス株式会社
株式会社エフレジ

学校法人大谷学園は「F-REGI 寄付支払い」を導入し、
インターネットでの寄付金募集を開始

■ 本プレスの詳細

学校法人大谷学園（所在地：大阪市阿倍野区、理事長：左藤 一義、以下：大谷学園）は、三菱UFJニコス株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：石塚 啓、以下：三菱UFJニコス）とクレジットカードの加盟店契約を締結し、株式会社エフレジ（本社：大阪市北区、代表取締役：杉本 和彦、以下：エフレジ）が提供するインターネット寄付金収納サービス「F-REGI 寄付支払い」を導入し、2019年11月1日（金）よりクレジットカード払いによる寄付金の受付を開始いたしました。

< 大谷学園 公式WEBサイト >

（URL）<http://www.ohtanigakuen.jp/contribution.html>

寄付希望者は、大谷学園のWEBサイト（上記URLご参照）からリンクしている寄付受付画面（F-REGI 寄付支払い）にパソコン・携帯電話・スマートフォンなどからアクセスし、時間、場所を問わずVisa、Mastercardといった国際ブランドのクレジットカードを利用して寄付することができます。また、通常のクレジットカード利用と同様に、カード会社が提供するポイントが付与されます。その他、コンビニエンスストア・Pay-easyを利用した寄付を行うこともできます。

大谷学園は、明治42年（1909年）、左藤 了秀によって真宗大谷派難波別院内に設立された「大谷裁縫女学校」を起源とする真宗大谷派の関係学校です。

大阪大谷大学・大学院、東大谷高等学校、大谷中学校・高等学校、大谷さやまこども園を擁する総合学園として発展してまいりました。建学の精神である「報恩感謝」の教えの下、人を思いやる気持ちを育み、社会に役立つ知性を備えた人物を世に送り出し、平成31年（令和元年）、お陰をもちまして創立満110年を迎えております。

学園各学校の教育・研究環境の向上と更なる発展のため、何卒皆様方のご理解とご支援をお願い申し上げます。

三菱UFJニコスは、教育分野におけるクレジットカード払いの導入を通じて、次代に向けた人材育成及び諸活動に寄与してまいります。

エフレジは、今後更なる拡大が見込まれるインターネット決済市場において、利用者の安全性と利便性の向上および収納業務の効率化を図り、決済環境の整備に努めてまいります。

< F-REGI 寄付支払い >

インターネットを介して寄付受付画面から情報管理機能、さらには多様な決済手段を搭載した、決済会社が唯一提供する ASP 型寄付金収納サービスです。

エフレジ社が提供するサービスのみでオンライン寄付金収納を実現します。寄付申込みから手続き完了まで統一した画面デザインのもと、決済会社が提供するセキュアな環境下で寄付手続きを行うので、違和感なくシームレスにご利用いただけます。

国公立大学法人・学校法人でのシステム開発は一切不要となり、スピーディーに寄付金事業を開始いただける点、多様な導入実績、システムの安定稼働、設立当初から積み上げてきたセキュリティ基準等エフレジサービスをご支持いただき、日本全国 260 以上の国公立大学法人・学校法人にご利用いただいております。

さらに支払方法はクレジットカード決済をはじめ、コンビニエンスストア、Pay-easy 決済に標準対応しており、寄付者の多様な決済ニーズに応えることのできる環境を提供できます。

導入検討前から寄付金事業運用中の全てをエフレジ社でサポートしておりますので、国公立大学法人・学校法人のご担当者様は負担を感じることなく導入・運用・管理を実現いただけます。

【 F-REGI 寄付支払い URL 】 <https://kifu.f-regi.com/>